

## インフルエンザ週報 2018年 第2週 (1月8日～1月14日)

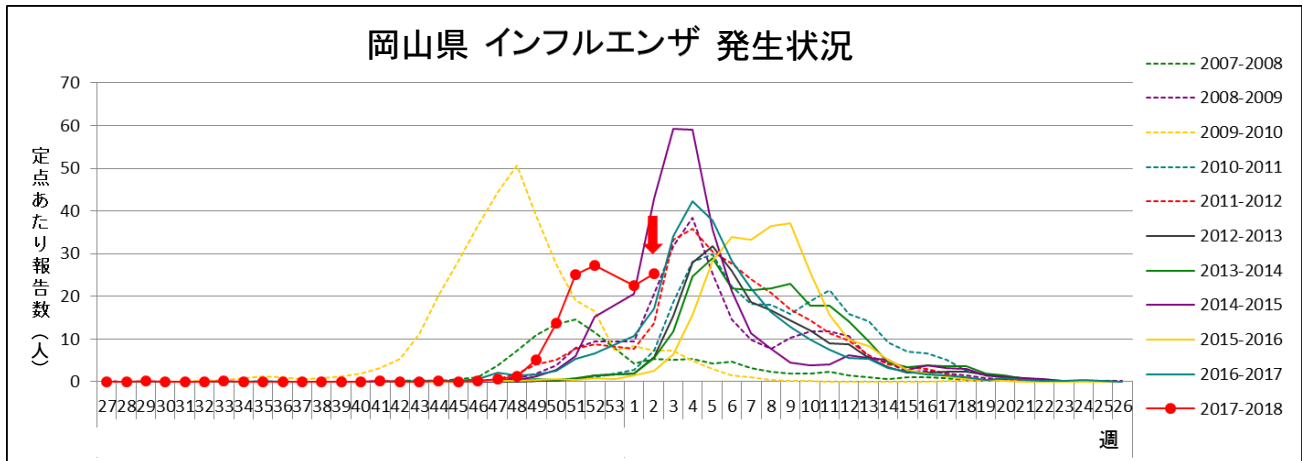
岡山県は『インフルエンザ注意報』発令中です。

## ➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で2,126名(定点あたり25.31人)の報告がありました。(84定点医療機関報告)
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が3施設でありました。
- インフルエンザによる入院患者20名の報告がありました。

## 【第3週 速報】

- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が129施設でありました。(1月15日～18日)



インフルエンザは、県全体で2,126名(定点あたり22.57 → 25.31人)の報告があり、前週より増加しました。岡山県では、12月7日に「インフルエンザ注意報」を発令し、広く注意を呼びかけています。地域別では、真庭地域(47.00人)、倉敷市(40.19人)の順で定点あたり報告数が多くなっています。倉敷市、備中地域(24.58人)及び真庭地域では発生レベル3が継続しており、岡山市(19.14人)、備前地域(19.73人)、備北地域(19.33人)及び美作地域(21.40人)では発生レベル2が継続しています。

新学期が始まって以降、第3週(1/15～)には、学校等の臨時休業が多数報告されており、今後も患者の増加が懸念されます。ひきつづき県内の発生状況に注意するとともに、『外出後や食事前の手洗いを徹底する』、『人混みを避け、人混みに入るときはマスクを着用する』、『十分な睡眠をとる』など、感染予防に努めましょう。また、症状のある方は早めに医療機関を受診しましょう。

[インフルエンザ Q&A \(厚生労働省\)](#)

## ◆インフルエンザは流行期に入っています。 感染予防に努めましょう。

## 【 予 防 】

- \* 外出後は手洗いをしましょう。アルコールを含んだ消毒剤で手を消毒するのも効果的です。
- \* 人混みでは、マスクを着用しましょう。
- \* 十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心がけて、抵抗力をつけましょう。
- \* 室内では加湿器を使うなど、適度な湿度(50～60%)を保ちましょう。

## 【 かかったかな? という時には 】

- \* 早めに医療機関を受診しましょう。
- \* 水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。
- \* 周りの人にうつさないように、『[咳エチケット](#)』を心がけましょう。

# 1. 地域別発生状況

前週からの推移 (単位: 人)

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	2,126	↑	備 中	患者数	295	➡
	定点あたり	25.31			定点あたり	24.58	
岡山市	患者数	421	➡	備 北	患者数	116	➡
	定点あたり	19.14			定点あたり	19.33	
倉敷市	患者数	643	➡	真 庭	患者数	141	➡
	定点あたり	40.19			定点あたり	47.00	
備 前	患者数	296	➡	美 作	患者数	214	➡
	定点あたり	19.73			定点あたり	21.40	

【記号の説明】 前週からの推移  
 ↑ : 大幅な増加   ➡ : 増加   ➡ : ほぼ増減なし   ↓ : 大幅な減少   ↓ : 減少  
 大幅 : 前週比 100%以上の増減   増加・減少 : 前週比 10~100%未満の増減

## インフルエンザ感染症マップ

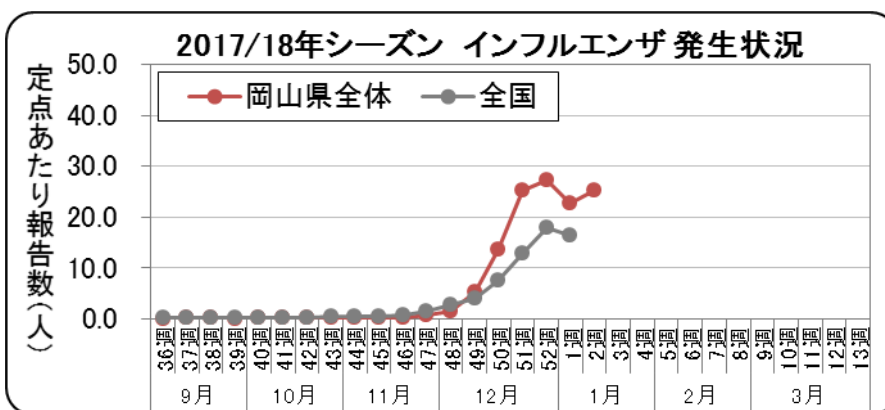
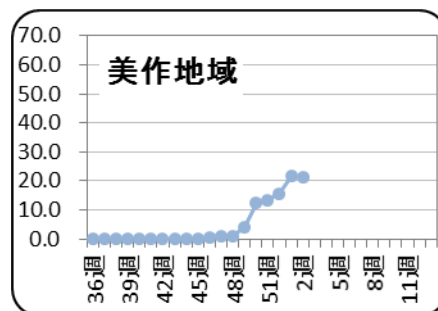
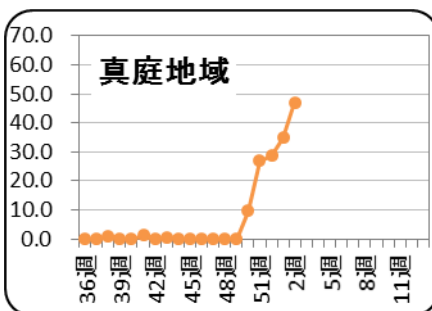
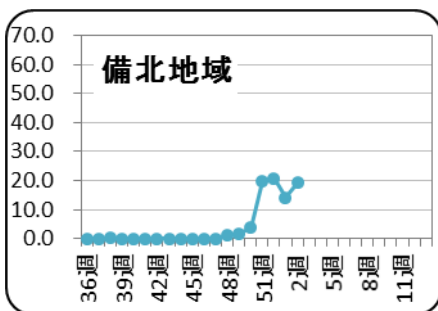
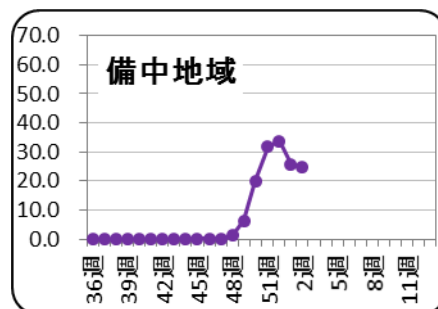
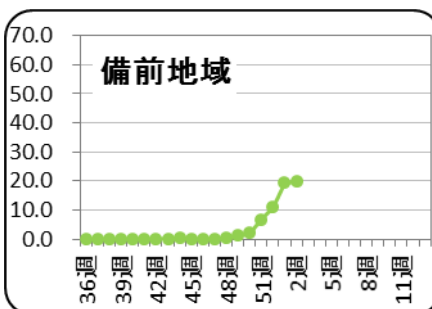
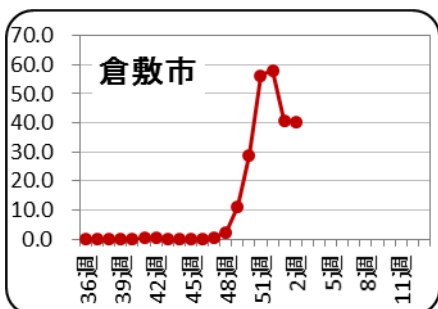
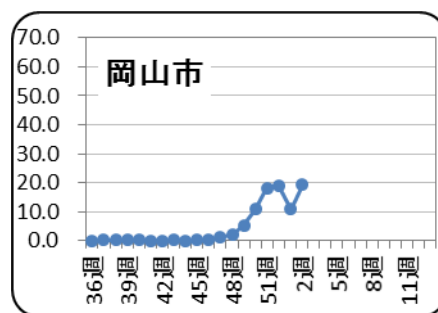


### <インフルエンザ発生レベル 基準>

レベル3		レベル2
開始基準値	終息基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満

レベル1	報告なし
基準値	基準値
0 < 10 未満	0

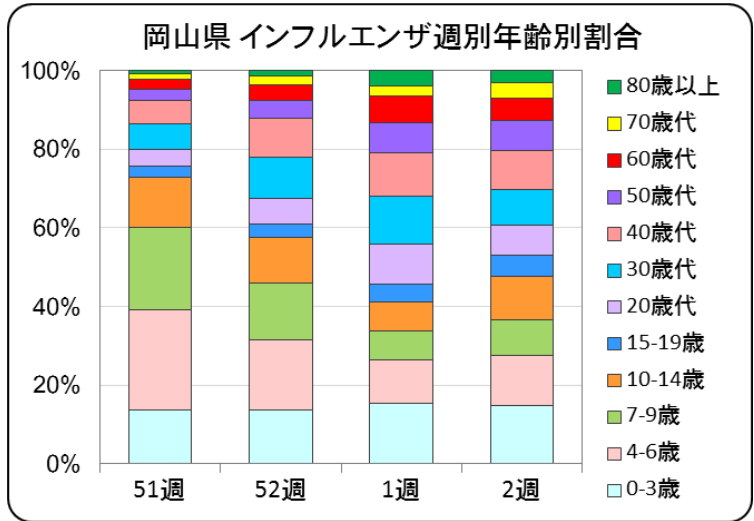
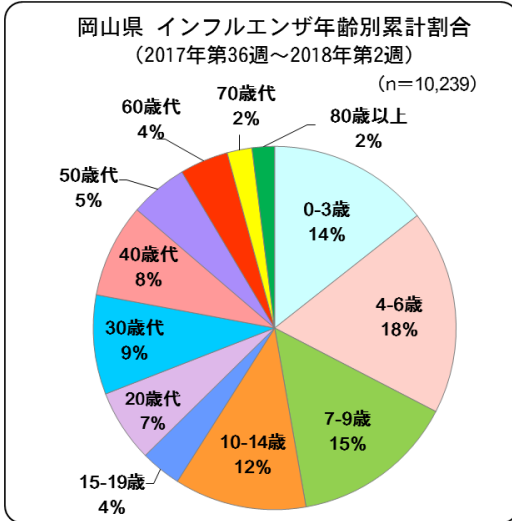


全国集計第1週 (1/1~1/7) 速報値によると、全国の定点あたり報告数は 16.31 人となり、前週 (17.88 人) より減少しました。都道府県別では、宮崎県 (34.17 人)、沖縄県 (31.76 人)、大分県 (28.93 人) の順で定点あたり報告数が多くなっており、20 府県で前週の報告数よりも増加がみられました。

[インフルエンザの発生状況について \(厚生労働省\)](#)

## 2. 年齢別発生状況

今シーズンの年齢別累計割合は、4-6歳 18%、7-9歳 15%、0-3歳 14%の順で高くなっています。週別年齢別割合をみると、新学期の始まりに伴い、学校などで集団生活をしている年齢層で増加しています。

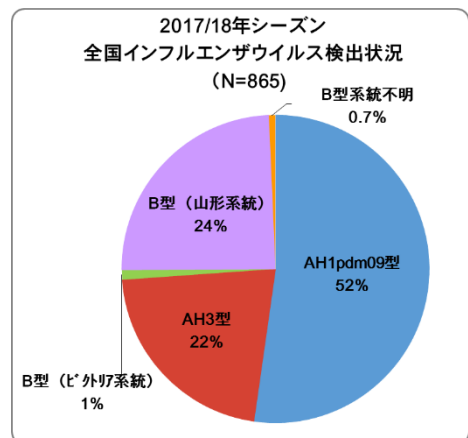
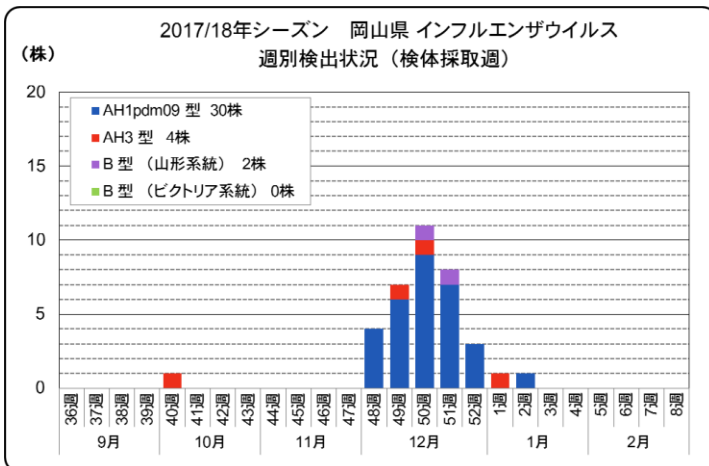


## 3. インフルエンザウイルス検出状況

第2週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、9株（詳細は下表参照）でした。今シーズン、これまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは36株で、その内訳は、AH1pdm09型 30株、AH3型 4株、B型（山形系統）2株となっています。

今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09型 52%、AH3型 22%、B型 25.7%〔山形系統 24%・ビクトリア系統 1%・系統不明 0.7%〕となっています。（12月27日現在）

ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2018年第2週(1/8～1/14)	2018/1/9	倉敷市	40代	女	
インフルエンザウイルスAH3型	2018年第1週(1/1～1/7)	2018/1/4	倉敷市	20代	女	
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第52週(12/25～12/31)	2017/12/28	岡山市	幼児	女	
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第52週(12/25～12/31)	2017/12/28	倉敷市	小学生	男	
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第52週(12/25～12/31)	2017/12/26	岡山市	90代	男	
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第51週(12/18～12/24)	2017/12/21	倉敷市	30代	女	
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第51週(12/18～12/24)	2017/12/21	倉敷市	幼児	女	
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第50週(12/11～12/17)	2017/12/13	倉敷市	幼児	女	
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第50週(12/11～12/17)	2017/12/12	倉敷市	60代	女	

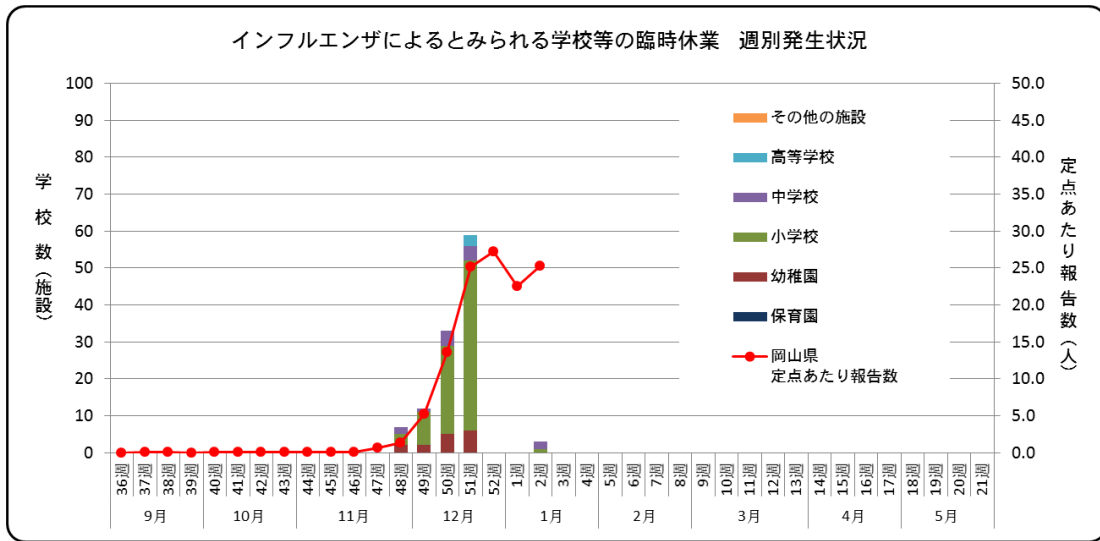


#### 4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が3施設でありました。

【第2週 臨時休業施設数】

▽岡山市 1      ▽津山市 1      ▽吉備中央町 1



#### 1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

\* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	253	2035	151	1631	3	114	1	4	1	24	1	86	H29.11.27
岡山市	20	363	7	274	1	24	—	—	0	2	1	22	H29.11.27
倉敷市	0	831	0	705	0	44	—	—	0	3	0	41	H29.11.27
備前地域	0	53	0	46	0	5	0	1	0	1	0	3	H29.12.13
備中地域	5	307	3	268	1	23	0	1	1	7	0	15	H29.12.5
備北地域	0	40	0	38	0	4	—	—	0	3	0	1	H29.12.4
真庭地域	0	35	0	31	0	2	—	—	0	2	—	—	H29.12.18
美作地域	228	386	141	269	1	12	1	2	0	6	0	4	H29.12.4

#### 2) 臨時休業施設数の内訳

第2週：3施設

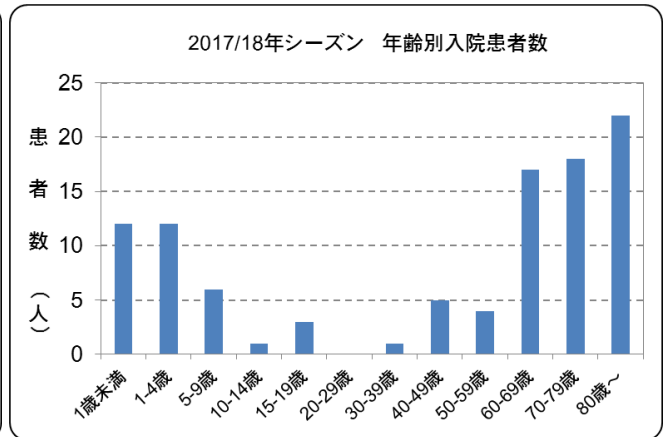
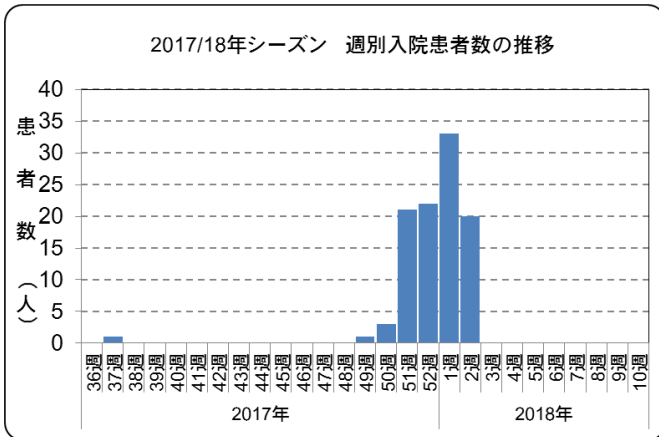
累計：114施設

施設数	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	0	15	1	83	2	13	0	3	—	—

## 5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、20 名（1～4 歳 2 名、15～19 歳 1 名、60～69 歳 5 名、70～79 歳 8 名、80 歳以上 4 名）の報告がありました。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので、注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関を受診しましょう。



### 【第2週 入院患者報告数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数		2			1					5	8	4	20
ICU入室*											1	1	2
人工呼吸器の利用*													
頭部CT検査(予定含)*												2	2
頭部MRI検査(予定含)*										1			1
脳波検査(予定含)*													
いずれにも該当せず		2			1					4	7	2	16

\* 重複あり

### 【2017年9月4日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	12	12	6	1	3		1	5	4	17	18	22	101
ICU入室*		1								2	4	1	8
人工呼吸器の利用*													
頭部CT検査(予定含)*	1	3					1			3	1	5	14
頭部MRI検査(予定含)*	1	3	1				1			2		1	9
脳波検査(予定含)*		3											3
いずれにも該当せず	10	7	5	1	3			5	4	13	14	17	79

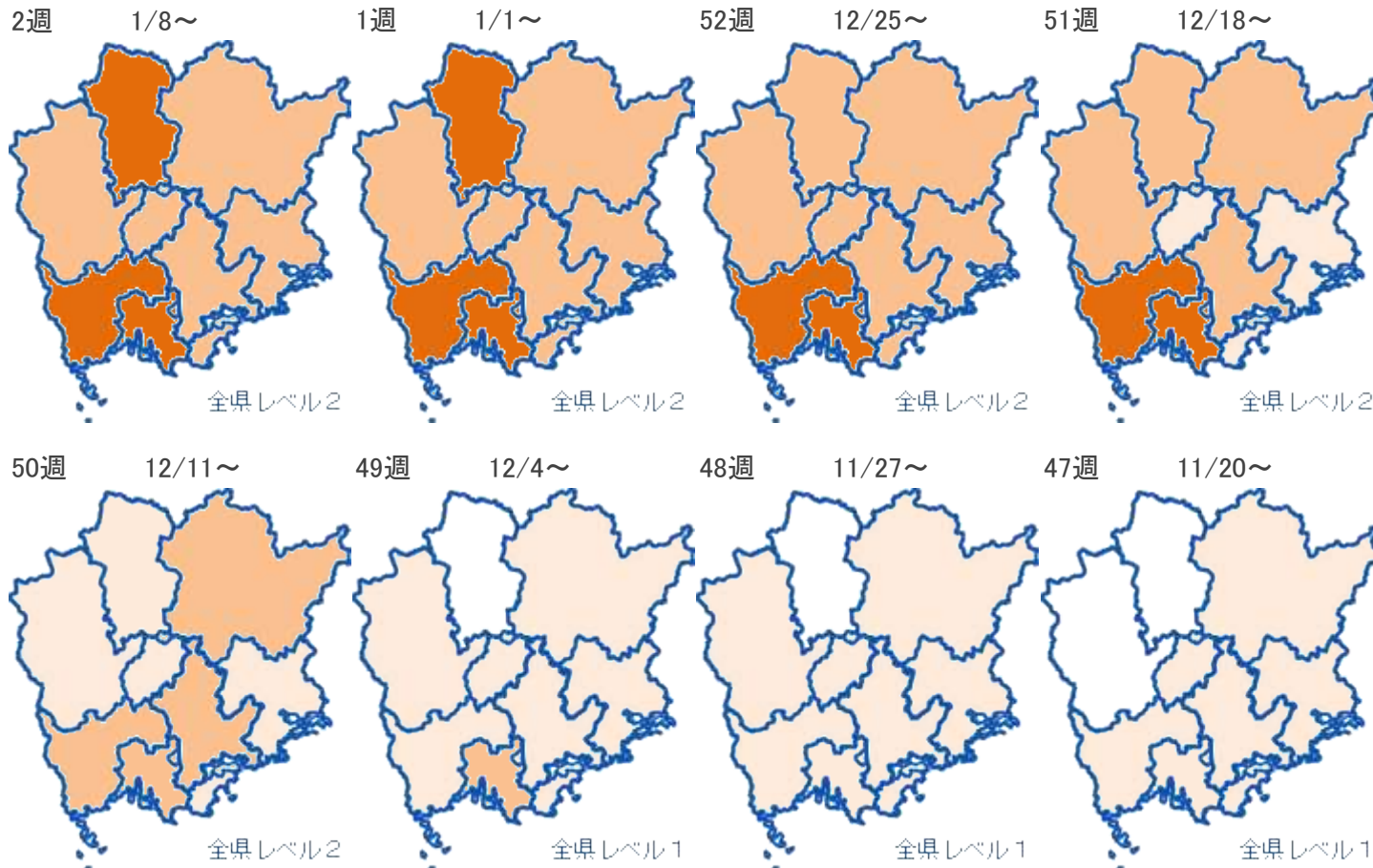
\* 重複あり



# 岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2018年 2週

2018年1月17日

10:33:05



## インフルエンザ

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。